

「みどりのサポーター」の活動紹介《高台まくらうづ》

草だらけの公園が地域の集いの空間に…

住民の手で公園（高台5号公園）を再生、併せて地域の結束力も強化

高台自治会の25周年を迎え記念として公園の花壇づくりからはじめました。公園のデザインは女性陣、力仕事は男性陣でつくりました。その後、きれいになれば応援しようという地域の方がサポーターの仲間に入り、4人で始めたのですが44人まで増えました。夏になると大変になる水やりは、曜日ごとに当番を決めて朝晩2回やっています。サポーターの活動を始めて、水やりの機会にして外に出てコミュニケーションをとる、また人が外に出ることで、まちの防犯面でも効果があります。四季折々の花を楽しみに、高台5号公園までぜひ見に来てください。



H21年6月



花壇作り



園路わきの植栽



シダレザクラの記念植樹

「みどりのサポーター」の活動支援

みどりで笑顔のつどい

みどりで笑顔の集いは、みどりのサポーターが交流するイベントです。みどりのサポーターは、市内の公園や道路などの公共空間で緑化活動や清掃活動を行う方たちで、平成26年2月1日現在、77団体、928人が登録されています。平成26年2月8日、京都西山短期大学をお借りして、8回目を迎える集いを開催しました。参加したサポーターが日頃の活動について発表したり、活動で問題になっている点やこれからの夢を意見交換しました。「お互いの活動している公園に出かけてみましょう」「近助（近くで助けあう）精神が大事だよ」など、今後の交流が深まりそうな話題もあり、和やかなひとときを過ごしました。会場となった京都西山短期大学もこれを機にサポーターに仲間入りしていただき、学生さんを巻き込むコラボレーション企画を実施しました。（右参照）



日頃の活動を発表するサポーター



グループに分かれて意見交換

旅するプランタープロジェクト

学生にもみどりのサポーターに参加してもらえたらいいな…という思いから、まずは緑に興味を持ってもらう企画をしましょう!と現役サポーターさんの提案で生まれた「旅するプランター」企画。

学生さんと一緒に植えたプランターを、しばらくすると別の場所に移す…を繰り返して3回、学生のみなさんの反応は良く、「花に目が行くようになった」「友達とプランターのことが話題になった」「花の世話をした!」など、うれしい感想が聞かれました。



学生にプランターの配置案をアンケート



学生と一緒にプランターに花植え



緑の協会が、こっそりプランターを移動



学生さんの反応をアンケート調査

生垣のリフレッシュにも活用いただけます!

緑豊かなまちを目指し生垣助成

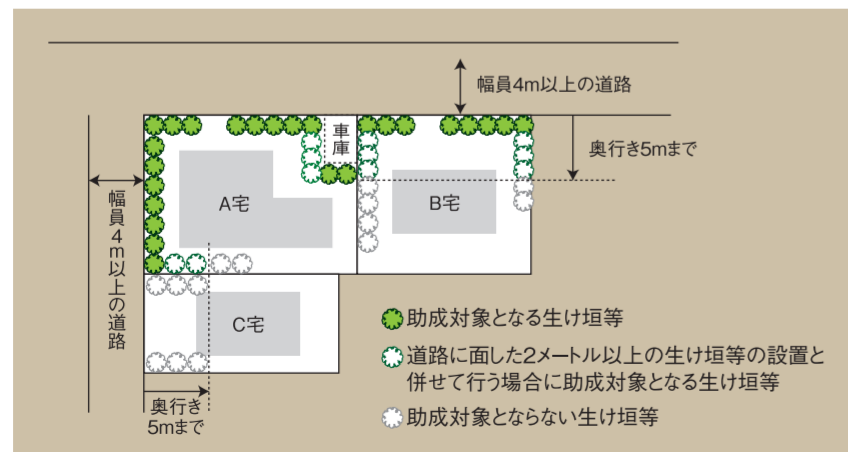
コンクリートブロック塀を生垣にして緑豊かな街並み形成に貢献するもよし、道路に張り出して生い茂る生垣をリフレッシュして大変だった剪定作業を軽減、すっきりとした庭先で園芸を楽しむもよし、生垣助成を上手に活用して、お宅にもまちにも素敵な緑を増やしてみませんか! 最大で90,000円、助成されます。やってみようかなと思ったらみどりの協会にご連絡くだされば、相談に応じます。



工事前。大きく成長した生け垣が道路にはみ出し、手入れが大変でした。



工事後。生け垣をリフレッシュして明るい庭で手入れもしやすくなりました。



2000本を超えた誕生記念樹

緑を大切にすることを心がけ、緑豊かな環境のまちをつくるために、お子様が誕生されたご家庭に記念樹を配布して10年目、配布累計が2000本を超えました。市の木であるモミジと市の花であるキリシマツツジが市内各所でご家族に愛されながらお子様とともに大きくなっている記念樹が2000本もあると思うと、とてもあったかい気持ちになります。お子様が誕生されたら、みどりの協会まで是非ご連絡ください。

記念樹のモミジをいただいて10年になります。春で小学校5年生になる娘もモミジと同じくらいの身長で、毎日元気に学校へ通っています。モミジも毎年元気に葉を付けて、きれいな新緑から光明寺にも負けないくらい?の紅葉まで、目を楽しませてくれます。長岡京市 塚田様



大きく育ちました!

保存樹木が仲間入り!

「健全で樹容が景観上特にすぐれており、高さが概ね10m以上で、1.5Mの高さにおける幹の周囲が概ね1.5m以上であること」この基準をクリアした大木が保存樹木に指定されます。平成25年5月、乙訓寺のクスノキが保存樹木19号として仲間入りしました。（現在、市内には15本の保存樹木があります。）由緒ある乙訓寺の静寂の空間に根を張って、幾年も人々の参詣の姿を見守っている姿は、見る者に安らぎと力を与えてくれる気がします。緑の協会では、毎年保存樹木の健康状況を調べて、見守っています。

